

「調整池容量計算システム」

株式会社システム情報企画

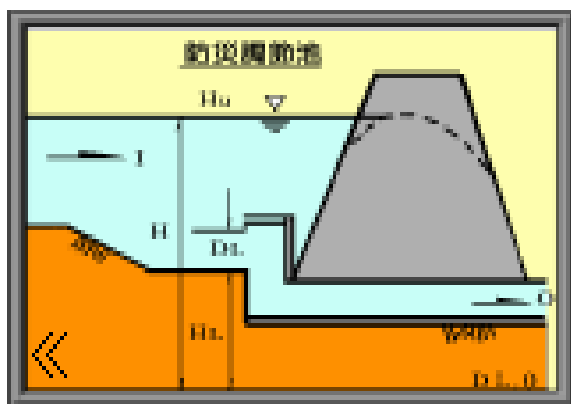


URL: <http://www.sipc.jp>

定価 157,500 円 (税込)

適用基準

- ◆ 「防災調整池等の技術基準（案）」の解説と設計実例（平成 19 年 9 月発行）
- ◆ 大規模宅地開発に伴う調整池技術基準（案）第 2 編



ここがポイント

① 厳密法による解析

- 1) オリフィス洪水調節数値計算（オリフィス 4 個）
- 2) 洪水吐洪水量計算（洪水吐 3 個）
- 3) 堆砂土量の算出（堆砂高の考慮）
- 4) 計画降雨波形及び流量計算表
ハイドロ・ハイドログラフ・中央集中型
後方集中型・H-A曲線

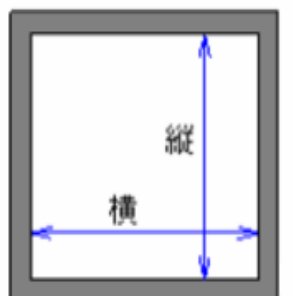
② 簡便法による解析

- 1) 必要調整容量（流下能力）
- 2) 堆砂土量の算出（堆砂高の考慮）
- 3) オリフィス洪水調節数値計算（オリフィス 1 個）
- 4) 計画降雨波形及び流量計算表
H-A曲線

計算機能

- ① 調節池の容量は、調節池の底面標高値より変化点毎に断面積を入力し截頭錐体法にて計算を行います。
- ② 降雨強度式や流域面積、降雨時間、洪水到達時間、流出係数を基本データとして入力します。
- ③ 降雨強度式はデータベース管理が可能のため、新たな降雨強度式の登録が可能です。
- ④ 簡易式に確率式を求める事も可能です。（別システム・無償提供）
- ⑤ 調節池に貯留している初期水位の設定が可能です。
- ⑥ 「許容放流量」を基に、オリフィスサイズの自動計算を行います。
- ⑦ 堆積土砂量は、発生土を「除去する」「しない」の選択と開発中の発生土砂について「半減する」または「一定」とするかの選択が可能です。
また、土地造成中または土地造成完了後の堆砂土砂での検討も可能です。
- ⑧ 出力帳票は、入力データ、計算書、計算結果一覧表の出力指定が可能です。
また、RTF（リッチテキストファイル）へも変換出力が可能です。

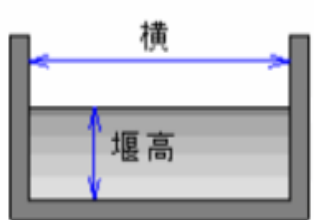
オリフィス形状



洪水吐形状
堰無(水路流入式)



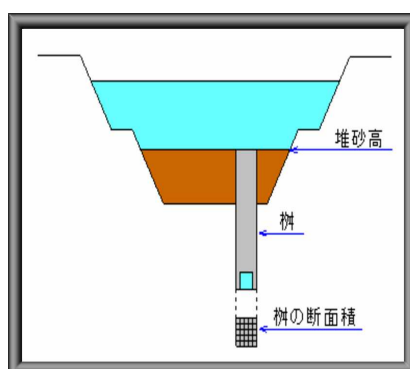
堰有(越流堰式)



強度式登録



樹の断面積



計算結果参照画面

	Case1	Case2	Case3
操作高さ	6.000	6.000	6.000
許容放流量	0.600	0.600	0.600
最高敷高 オリフィス径	0.305	0.305	0.305
最高敷高 オリフィス横	0.305	0.305	0.305
堆砂量	1320.000	1320.000	1880.000
堆砂高	1.030	1.190	1.290
最高水位	5.378	5.315	5.754
オリフィス 最大放流量	0.59964	0.59087	0.65168
洪水吐 最大放流量	1.21878	1.03223	2.59696
必要調整容量	7789.521	7175.165	8275.991
計算結果	OK!!	OK!!	放流量異常

販売元: 株式会社システム情報企画

本社: 福島県いわき市郷ヶ丘3丁目7番地の3

電話: 0246-46-0255 FAX: 0246-46-0256

東京営業所/電話: 03-5464-9543/FAX: 03-5468-7177

大阪営業所/電話: 0792-82-6858/FAX: 0792-82-6859

URL: <http://www.sipc.jp> E-Mail: info@sipc.jp

ご案内

・商品に関するお問合せ又はご商談に関するご相談等は、お電話、メールにて承っておりますのでお気軽にお問合せください。

・弊社ホームページより、商品カタログ、VIEWER 版・出力例のダウンロードが可能ですのでご利用下さい。